

令和元年7月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,538	8,860	4,528	4,332	1	5
2 千 石	4,010	6,810	3,404	3,406	2	8
3 内 山	5,726	7,877	4,171	3,706	19	25
4 大 和	3,411	6,713	3,301	3,412	△ 19	△ 23
5 上 野	7,353	15,433	7,662	7,771	15	21
6 高 見	7,391	13,474	6,434	7,040	△ 10	△ 24
7 春 岡	6,911	10,946	5,747	5,199	△ 13	△ 16
8 田 代	11,551	22,039	10,616	11,423	△ 3	0
9 東 山	10,447	19,602	9,665	9,937	5	22
10 見 付	4,404	8,110	4,069	4,041	△ 11	△ 28
11 星 ケ 丘	3,524	6,897	3,130	3,767	△ 4	△ 4
12 自 由 ケ 丘	3,514	7,153	3,259	3,894	△ 6	△ 6
13 富 士 見 台	6,474	15,337	7,131	8,206	2	△ 12
14 宮 根	3,821	8,222	3,919	4,303	0	△ 19
15 千 代 田 橋	3,657	8,436	3,965	4,471	3	2
千 種 区 計	87,732	165,909	81,001	84,908	△ 19	△ 49
H30.7.1	87,307	166,091	81,207	84,884	△ 32	△ 160
対 前 年 比	425	△ 182	△ 206	24	13	111
名 古 屋 市	1,115,829	2,326,252	1,148,887	1,177,365	551	334
愛 知 県 (H31.6.1)	3,231,608	7,549,594	3,778,768	3,770,826	3,472	3,234

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	81	110	△ 29	841	861	△ 20

【参考】	国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
	昭和55年	166,837	平成12年	148,537	173,598 (昭和50年2月1日)	
	昭和60年	163,762	平成17年	153,118		
	平成2年	156,478	平成22年	160,015	これまでの最少人口	
	平成7年	148,847	平成27年	164,696	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成27年国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものである。

名古屋市民の平均寿命

今回は、平成30年12月に公表された平成29年の名古屋市民の平均余命と平均寿命について全国と比較しながら見ていきます。

名古屋市では、毎年独自に平均余命を算出しています。平均余命とは、現在の死亡状況が今後変わらず続くと仮定した時に、ある年齢に達した人が、平均してその後何年生きられるかを表したものです。また、平均寿命とは0歳における平均余命のことをいいます。

平成29年の名古屋市の平均寿命は、男性が80.83年、女性が86.96年でした。前年と比較すると、男性は0.08年、女性は0.20年延びました。男女の平均寿命の差は6.13年で、前年より0.12年広がっています。

また、平成29年の全国の平均寿命は、男性が81.09年、女性が87.26年でした。前年と比較すると、男性は0.11年、女性は0.12年延びました。男女の平均寿命の差は6.17年で、前年より0.01年広がっています。

平成29年の名古屋市と全国の平均寿命を比較すると、男性は0.26年、女性は0.30年名古屋市が全国より短いことがわかります。

名古屋市では、昭和35年から平均寿命の算出を始めましたが、当時男性の平均寿命は67.08年、女性の平均寿命は71.06年でした。以来多少の変動はあるものの、男女とも上昇傾向にあります。

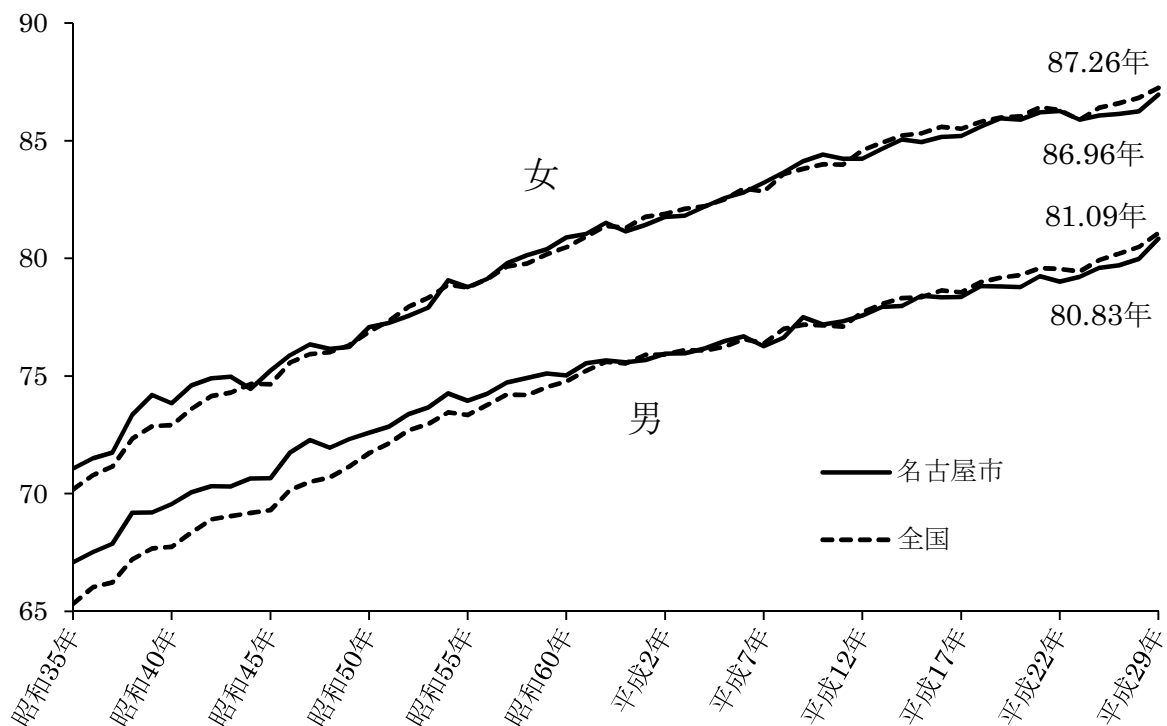


図1 平均寿命の年次推移